

写っち君の使い方と解説

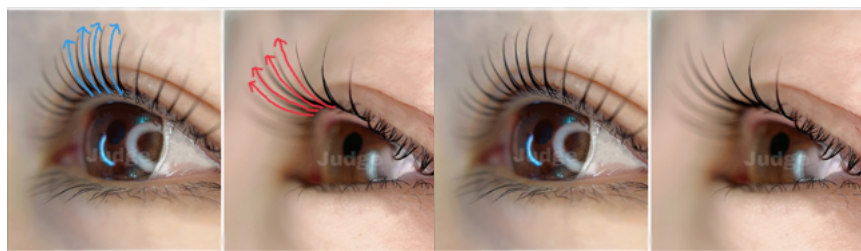
カウンセリング時、お客様のなりたいイメージを聞き出していくと思いますが、その際役立つのがこの写っち君です。

女性は立体図をイメージするのが苦手と言われています。

なりたいイメージはあるものの言葉で伝えるのが難しいというお客様も多いです。

そこで写っち君では写真を用いてわかりやすくイメージのすり合わせをしていきます。

1枚目



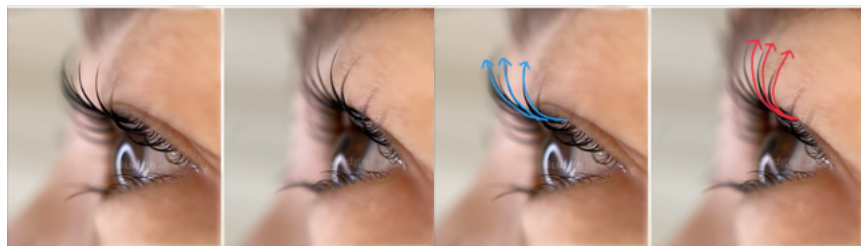
こちらのお写真を使い、ご希望の上がり具合をお伺いします。

お客様に違いを感じてもらうため、少し極端なお写真にはなりますがパッと見た感じどちらがお好きかという感じで選んでいただくといいかと思います。

例1「しっかり上げるデザインとナチュラルなデザインどちらがお好みですか？」

例2「正面から見てまつげが長く見えるデザインと、横から見て長く見えるデザインどちらがお好きですか？」

2枚目



こちらのお写真を使い、ご希望のまぶたとの距離をお伺いします。

まぶたに近づくほどにまつげの長さは強調されますが、普段マスカラを塗られる方はマスカラが少し塗りづらくなることもお伝えして差し上げると思います。

例1「とにかく長さを強調した瞼に近いデザインか、

マスカラやアイライナーがしやすい様に瞼から少し離れたデザインか、どちらがご希望ですか？」

3枚目



こちらのお写真を使い、カールかストレートどちらのお仕上がりをご希望かをお伺いします。

例1「ビューラーを根本にだけした様な仕上がりと、

根本・真ん中・毛先にした様な仕上がり、どちらがお好きですか？」

例2「毛先に丸みのある可愛らしい印象のデザインと、

毛先がストレートでカッコイイ印象のデザインどちらがお好みですか？」

4枚目



こちらのお写真を使い、目尻の流し具合をご希望をお伺いします。

目尻を横に流すことにより目幅を広く見せ、アイライン効果が期待できます。

ただし、目尻のまつげがあまり長くない場合カールがゆるく感じてしまったり、タレ目をコンプレックスに思う方はタレ目を強調してしまう場合があります。

例1「目尻を流して優しい目元か、

目尻までしっかり上げてキリッとした目元かどちらがお好きですか？」

例2「目の横幅を長く見せたいか、目を丸く見せたいかどちらがお好みですか？」

5枚目



最後にこちらのお写真を使い、お好みの束感をお伺いします。

施術後のコーティング塗布時にお好みの束感にお仕上げて差し上げるのはもちろん、コーティングをいくつか取り扱っているサロン様であればお客様の好みに沿った商品をおすすめでき、店販につながるかと思います。

5枚目までのジャッジが終了したら1枚目に戻り
もう一度復唱確認。
その後、お客様のご希望と顔の形状、
まつげの生え方に合わせたご提案をしていきます。

イメージのすり合わせが明確にできたことでお客様にも安心感を与えられ、
私たちも不安なくロッド選定やデザインのご提案ができるのでは・・・♡

皆様のカウンセリングに少しでも役立てます様に・・・

**※写っち君、カウンセリングシートともに転用、複製、引用、編集は禁止しております。
また、SNSなどの投稿への使用もご遠慮ください。**

※購入者様ご本人、または購入者様のサロンでのみご使用いただけます。

こちらのアイテムは、サロンでのカウンセリングをよりスムーズに行うために作成しております。
サロンでのカウンセリングにご使用ください。